

#774 安全・生産性向上・コスト削減を目指して！さらなる進化を



■ ■ 現場詳細 ■ ■ 群馬県吾妻郡嬭恋村

火山噴火による土砂被害の軽減のための施設を整備する工事

【工事内容】掘削工11,100m³/盛土工6,380m³/法面整形工4,060m³

【ソリューション】Smart Construction Retrofit/スマートコンストラクションアプリ/転圧管理システム/ペイロードメーター/ドローン測量/レーザースキャナー測量

【稼働建機】PC200i/D61PXi/D37PXi/D155/HM300/PC200レトロフィット装着機/PC350レトロフィット装着機
(掲載月：2023年3月)

ICT技術と大型建機で生産性向上を目指す



■ ■ 導入経緯 ■ ■

(株)佐藤建設工業 現場代理人 羽鳥慎斗さん

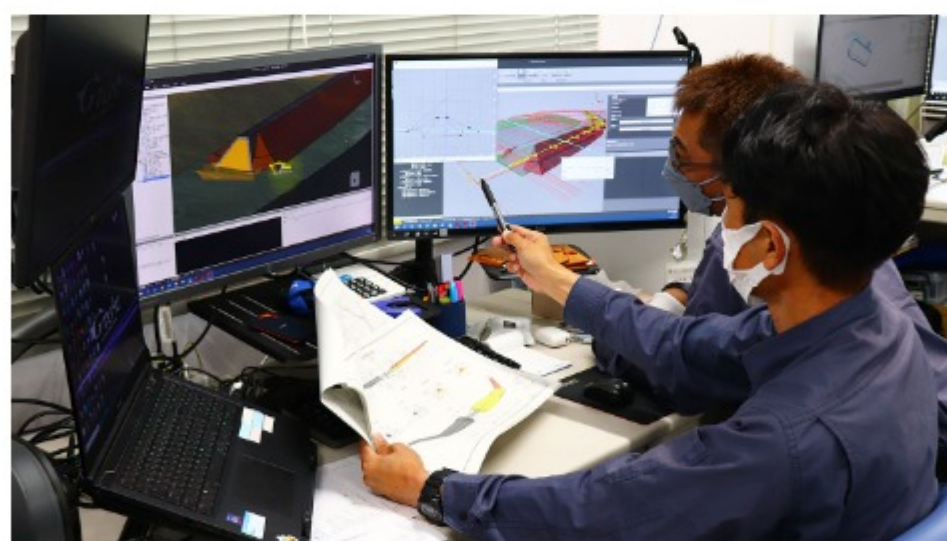
今回の現場は浅間山の噴火発生による土砂災害の予防・災害軽減を図り、魅力のある自然等の地域を守る工事です。

当社は、ICT建機が登場した当時から使っていましたが、周りがまだICT建機に慣れていなかったこともあり、あまりメリットを感じられませんでした。

PC200の11型が登場したころからサポートが充実したこともあって、ICT建機の性能を十分に発揮できるようになり、ICT建機をメインに現場へ導入するようになりました。

今回の現場もすべて自社で購入したICT建機で稼働させました。安全とスピードを重視するなら、ICT建機の一択です！

地域を先駆けBIM/CIM内製化



■ ■ 導入効果 ■ ■

(株)佐藤建設工業 副社長 佐藤晃一さん

当社は、常に生産性向上を目指して新しいコトを取り入れています。今回の現場では、ドローンレーザーを取り入れて、従来だと2~3日かかる作業を30分まで短縮できました。

また、1年ほど前から勉強してきた、現場を3次元モデルでつなぐBIM/CIMの内製化に今回の現場で初めて挑戦し大成功しました。

i-Constructionの要領書などはとても難しく、一歩踏み出すのを躊躇しがちだと思いますが、その一歩さえ踏み出してしまえば意外とスムーズに理解できました。社内でICT施工を完結できる力を付けることで、地域の先駆者となり周囲を誘導してICT施工への道筋を示すことができると考えています。まだまだ施工現場での悩みや問題はありますが、これからも進歩する技術や機械に常にアンテナをはりながら、生産性向上を目指していきたいと思えます。

(株)佐藤建設工業 様

昭和43年創業

ダム・道路・上下水道・造成工事など、土木工事を中心に、社会のインフラ整備事業を行っています。

よりよい仕事をするために、人づくりに重点をおき、必要な技術やノウハウを磨くこと、人材を育成することに力を惜しみません。

売上や規模でナンバーワンを目指すよりも、仕事の中身でオンリーワンを目指しています。



副社長 佐藤晃一さん



現場代理人 羽鳥慎斗さん